

社会 との関わり

社会貢献活動へ積極的に参加しています

「自然・地域と共生する」という経営理念のもと、ステークホルダー（利害関係者）と積極的な関わりを持ち、継続的な地域貢献に取り組むとともに、誰もが参加しやすい活動、交流の場を通じて、社員の自主的・自発的なボランティア活動、社会参加を促進しています。

社会貢献活動

スポーツイベントへの協賛

愛知県の全市町村がチームを組んで参加する「愛知県市町村対抗駅伝競走大会（愛知駅伝）」に、当社は2006年の第1回大会より主要な協賛スポンサーとして協力しています。

大会当日は社員がボランティアで走路員として運営にも協力しています。



▲第5回愛知駅伝の様子

社会貢献活動

エコキャップ運動の全社展開

2010年7月から、NPO法人「エコキャップ推進協会」の活動に賛同し、「エコキャップ運動」を全社で開始しました。2010年度は約20万個、ポリオワクチン250人分が買える額を寄付しました。



▲社員から集められたキャップ

寄付・寄贈活動

災害への義援金

国内、国外を問わず大きな災害発生時は義援金や物資の提供を行っています。

2010年5月、中国青海省で発生した地震災害の被災地に対して義援金、2011年3月に東北地方で発生した東日本大震災の被災地支援のために、義援金や物資を送りました。



▲東日本大震災への支援物資

その他の活動報告は当社ホームページをご覧ください <http://www.tokai-rika.co.jp/>

東海理化プロフィール

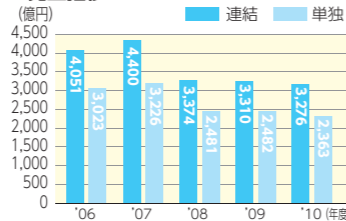


- **社名** 株式会社東海理化
(登記社名 株式会社東海理化電機製作所)
- **設立** 1948年8月30日
- **事業内容** 自動車部品の製造・販売
- **資本金** 228億円(2011年3月末現在)
- **主要なグループ会社** 子会社 国内6社 海外18社
関連会社 国内3社 海外4社 (計31社)

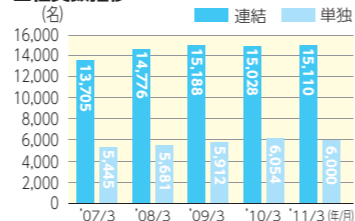
東海理化 国内生産主要拠点



売上推移



社員数推移



株式会社 東海理化

発行/2011年7月
発行部署/株式会社東海理化 施設環境部
問い合わせ先/〒480-0195 愛知県丹羽郡大口町豊田三丁目260番地
TEL (0587)95-9002 FAX (0587)95-1261
URL <http://www.tokai-rika.co.jp/>
(本報告書の情報は、インターネットのホームページでもご覧いただけます)

この報告書(5,500部)作成にかかる
CO₂合計排出量 **177.4kg-CO₂**

この印刷物5,500部を作成する際に排出されたCO₂排出量177.4kgは、カーボンフリーコンサルティング株式会社を通じ、国連で認証された排出権(CER:インド国Himachal Pradesh州Mandi地区の水力発電事業)によりカーボンオフセットされ、地球温暖化防止に貢献しています。

- ・この報告書はFSC森林認証紙を使用しています。
- ・ユニバーサルデザインの観点にもとづいた書体(UDフォント)を使用しています。
- ・石油溶剤の割合が少なく、生分解性に優れた植物油インキを使用しています。
- ・有害物質を含む湿し水を使用しない、水なし印刷方式にて印刷しています。
- ・ISO14001 認証取得工場にて印刷しています。



環境・社会報告書 2011

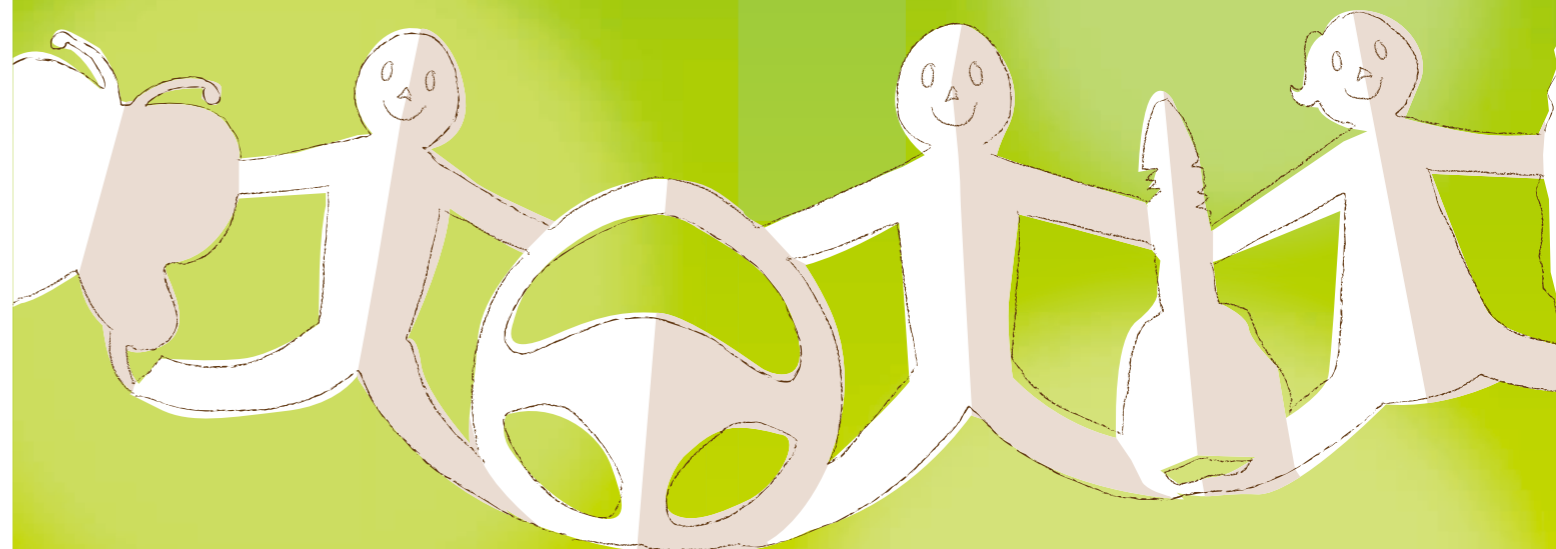
ダイジェスト版

詳しい活動報告は
当社ホームページを
ご覧ください

<http://www.tokai-rika.co.jp/>

地球のため、
地域のため、
私たちが
できること。

Harmony Between People, Cars and Earth



TOKAI RIKA

自然、地域と共生する企業をめざして

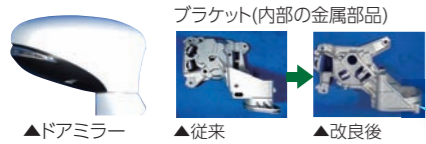
環境との関わり

● 環境負荷の少ない製品づくりを推進

環境法規制への対応を進めるとともに、製品に含まれる環境負荷物質の低減に取り組んでいます。

また、製品の小型化、軽量化についても積極的かつ継続的に取り組み、クルマの省燃費化および地球温暖化防止に貢献するよう配慮しています。

ドアミラーブラケットの小型化



TXフリー塗料への切り替え

車室内で発生する揮発性有機化合物(VOC: Volatile Organic Compounds)を削減するために、トルエン・キシレン含有量を完全ゼロにした「TXフリー塗料」の採用を推進しています。



▲「TXフリー塗料」を用いた製品

※ TXフリー塗料：揮発性有機化合物「トルエン・キシレン」を含まない環境にやさしい塗料

シフトレバー用プラマグのリサイクル

シフトレバーの位置を検出するため樹脂と鉄粉を混ぜた磁石(プラマグ)を使用しています。この磁石を成形する時に発生する端材を粉砕してリサイクルする技術の開発を目指しています。



▲「プラマグ」製品

● 廃棄物を減らし資源を大切に使います



▲Reuseコーナー

廃棄物として回収した物の中から、まだ使用可能と思われる品を社内で再利用してもらうための「Reuseコーナー」を設置しました。設置以来10ヶ月で363点の引取りがあり、廃棄物低減、新規購入コスト低減の両面で効果がありました。

Column

より良い廃棄物の処理方法



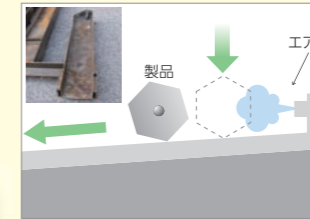
Close Up! からくり改善活動

「東海理化学らしいモノづくり」を象徴するものとして、創意と工夫を活かす改善文化の伝承に取り組んでいます。モノづくりの現場から生まれた「お金をかけない」、「創造性に優れた」、「楽しい」作業改善が「からくり改善」です。



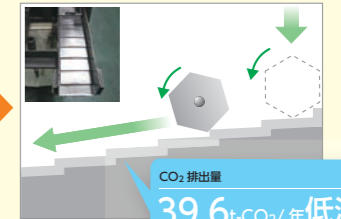
1. 「メカニズムは単純シンプル」で故障・トラブル時の対応がし易いこと
2. 「お金をかけない」改善であること
3. 現場における3M(ムリ、ムダ、ムラ)を退治した「作業改善」であること
4. その結果「品質向上」、「生産性向上」、「故障低減」、「保安全性向上」、「点検が容易」、「物流効率向上」、「安全性向上」などの大きな成果が得られた改善であること

～からくり事例～ 製品排出シュートのエアレス化



改善前

金型からシュートに排出された製品に、エアを吹き付けて部品箱に搬送。



改善後

シュートの形状を平らから階段状に変更し、製品の形状や重量を利用して、自重で搬送されるからくりを考案。
CO₂ 排出量 39.6-t-CO₂/年低減

● グループ全体で環境活動を推進

地域社会との共生をめざして、事業活動を行うあらゆる地域で環境保全活動を展開しています。

国内グループ会社環境連絡会

2009年度より国内グループ会社6社と環境連絡会を発足し、活動を行っています。

2010年度は、「定着化」をキーワードに環境活動を定着させるための体制・仕組みを整備し、活動をスタートさせました。

活動の結果、各拠点の責任者のもと、計画的に環境活動を行える体制を整備することができました。



▲現地での勉強会

グローバル環境監査

海外事業体の環境活動の強み・弱みを現地現物で把握するため、定期監査を実施しています。

2010年度は、アジア地区を中心に7拠点の監査を行いました。現地スタッフと共に環境に与えるリスクの評価を行い、環境事故を未然に防止する工場づくりを進めています。



▲現地診断後の教育会 (TRCT)

TRQSS(カナダ)での取り組み事例

TRQSS TRQSS (TRQSS, Inc.)
所在地：カナダ ウィンザー
事業内容：自動車用シートベルトの製造および販売
社員数：800名



● 工場スペース改善で発生した不要品の活用

工場全体のスペース改善活動で発生した不要品を処分するのではなく、社員に販売したり、ボランティア団体へ寄付するなど有効に活用しました。



▲スペース改善活動で発生した不要品